

FOCUS まちの話題

※広報紙に掲載した写真は、本人や家族などに無料で差し上げます。
希望される方は、秘書課秘書広報係(☎26-2216)までご連絡ください。
なお、島太星さんの写真は対象外ですのでご了承ください。

市では、欲しい情報を選択して受け取ったり、知りたい情報をチャット形式で調べることができる「**深川市公式LINE**」を開設しました。ぜひ友だち登録をお願いします。



市ホームページ「発信!まちのできごと」では、市内で開催されたイベントや季節ごとの風景などを紹介しています。広報紙では紹介しきれない記事や写真も掲載していますので、ぜひご覧ください。



9/2 クラーク記念国際高等学校硬式野球部 佐々木啓司監督退任 クラーク記念国際高等学校



**佐々木監督が勇退
創部から甲子園初勝利まで**

クラーク記念国際高等学校は、同校硬式野球部の佐々木啓司監督の退任を発表しました。佐々木監督は平成26年の創部から監督を務め、部員9人とサッカー部員3人からチームを作り上げ、創部3年目の平成28年に甲子園出場を果たしました。また、令和5年には甲子園で同校初の1勝を挙げ、昭和・平成・令和にわたり勝利を記録する「甲子園3元号勝利」を達成しました。今後は名誉監督としてチームを支え、後任には現部長の佐々木達也さんが就任しました。

9/5 ふかがわオレンジフェスタ 生きがい文化センター



**本人の声から学ぶ
新しい認知症観**

9月の認知症月間に合わせ、認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるという「新しい認知症観」の理解促進を目的とした「ふかがわオレンジフェスタ」を9月5日に生きがい文化センターで開催しました。ほっかいどう希望大使(認知症本人大使)の松本健太郎さんと横山弥生さんがトークセッションに登壇し、受診のきっかけや認知症と診断された当時の心境、これから取り組みたいことなどについて語り、参加者は熱心に耳を傾けていました。



9/14 日赤名誉指導員 伝達式

長年にわたり赤十字の講習事業やボランティア活動の普及・推進に尽力した佐々木新一さんに、赤十字救急法および雪上安全法の名誉指導員の称号が贈られ、9月14日に市役所で田中市長から名誉指導員証を伝達しました。



9/16 協定締結式

市と社会構想大学院大学は、本市の地域資源を活用し、大学教育と研究活動を結び付け、地域課題解決と人材育成の両面で協働を進めることなどを目的とした「地域活性化包括連携協定」を9月16日に締結しました。



8/24 拓殖大学工学部「もの作り教室」in 深川

拓殖大学工学部もの作り教室が深川中学校で開催されました。教室では、同大学の教授や学生が講師を務め、生徒たちは小型コンピューター「マイクロビット」を活用したロボットカーの動作制御などに挑戦し、実践的な学習を通じて電子工学への理解を深めていました。



9/6 トップアスリートによるスポーツ教室

創価大学駅伝部の選手たちが講師を務めるスポーツ教室を陸上競技場で開催しました。参加者は、トップアスリートが普段取り入れているトレーニング方法を学んだ後、選手たちと一緒にトラックで競走するなど、貴重な体験を通じて陸上競技のスキルを磨いていました。



9/11 令和8年産米市内検査場出荷状況調査

9月11日、田中市長が深川マイナリーと多度志・納内・一已・音江に所在するコメ検査場の計5カ所を訪問し、令和8年産の新米の品質と出荷状況を確認したほか、コメの検査業務や検査設備などを視察しました。



9/18 秋の全国交通安全運動街頭啓発

秋の全国交通安全期間に合わせ、市交通安全協会や市交通安全指導員会などの会員が9月18日に市内小売店前交差点で一斉街頭啓発を行い、通行する自動車などに交通事故防止に向けた意識向上を促しました。



9/2 防災教室

9月2日、空知管内の若手建設業経営者らで組織する「葉月会」が深川小学校で防災教室を実施しました。児童たちは、段ボールベッドやパーティションの組み立てに取り組みただけでなく、簡易担架を使用した搬送体験など、防災に対する意識を高めていました。



8/28 ダンス教室

8月28日、ダンスチーム「CHIBIUNITY」が多度志小学校でダンスの出前授業を実施しました。全校児童が参加した授業は、リズムトレーニングや振り付けの練習が行われ、ダンスの楽しさに触れながら、表現する喜びを味わいました。